

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	教職入門				
担当者氏名	藤田 敏朗、美濃 守隆				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上 ○ 専門基礎-4 発達の深い理解 ○ 専門基礎-5 指導・保育の専門性 				

《授業の概要》

本科目には、教職の意義、生涯学習社会における教員の役割、現代に求められる教員像など、教員を志望するものとしての自覚を促し、資質を高めることを目標とする内容と、教員の服務規程や校務分掌など、教員に関わる基本的な知識の修得を目標とする内容が含まれる。後者については、教員採用試験に必要な知識についても、適宜紹介する。

《授業の到達目標》

本科目は、「教職の意義及び教員の役割」「教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む）」「進路選択に資する各種機会の提供等」について学習する科目である。教員への第一歩として、教員に関するさまざまな知識を修得するとともに、教職の意義と資質について理解を深め、教職に対する志望を確かなものとしてもらいたい。

《成績評価の方法》

授業態度：20%、レポート：30%、テスト：50%により評価する。
テストでは、理解した知識を正確に再現することと、その知識に基づいて考察した内容や意見などを自分のことばで的確に表現することを求める。”

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	“オリエンテーション 教職とは”	授業の概要、進め方、評価方法など 教職の概要を理解する。
2	近代教育思想の始まり	コメニウス、ルソー、フレーベル。デューイの教育思想について学び近代教育の始まりについて理解する。
3	カリキュラムマネジメントについて	教育の内容・方法に歴史的経緯を踏まえてカリキュラムをマネジメントするとはどういうことかを理解する。
4	学習指導要領・教育要領 とその変遷について	小学校学習指導要領と幼稚園教育要領の特徴を教育目標や教育方法、教育評価、教育環境から考える。（保育所保育指針を考慮して）
5	幼稚園教育要領を読み解く	現行幼稚園教育要領を内容および指導の在り方について理解する。
6	小学校学習指導要領を読み解く	現行小学校学習指導要領の内容および指導の在り方について理解する。
7	乳幼児心理・児童心理と 教育心理について学ぶ	乳幼児の発達段階や幼児・児童の特質や発達の要因について理解する。
8	幼小・小中等の学校段階 を考慮したカリキュラム	幼小・小中等学校段階等における段差を解消するための連携や交流などの取組みについて理解する。
9	幼小・小中の連携の実際	幼小の交流プログラム作りや小中の合同授業の実際について学ぶ。
10	教育における新しい動き	ICTを活用した授業や外国語科の創設、現代社会における課題を取り扱った学習内容・方法について知る。
11	カウンセリングマインド について	カウンセリングマインドについて文部科学省の考えやカール・ロジャース、バージニア・アスクラインの取組みについて理解し、実践できるようにする。
12	生涯学習社会における教員	生涯学習社会における学校の取組みと地域との連携について
13	現代的課題と求められる 教員増	「チームとしての学校」の内容について理解し、その中での教員像を知る。
14	人権教育の類型と教育内容・方法	教員養成の現代的課題 — 「免許更新制」「教員養成の6年制」等を考える
15	まとめ	まとめと試験

《テキスト》

必要に応じて適宜配布する。

《参考図書》

参考文献については、授業中に適宜紹介するが、授業では、以下のものも使用する。
小学校学習指導要領、幼稚園教育要領、生徒指導提要

《授業時間外学習》

予習・復習の内容、方法は授業時、適宜紹介する。

《備考（教員経験の有無）》

この教科は小学校の教員経験に基づき構成しています。